先輩職員に聞く、消防の仕事!



令和2年度入庁 黒田 菜月 主事 佐用消防署 消防第1課 警防係

住民に寄り添える 消防士を目指して

▶ 現在の職務内容とやりがいは?

私は現在、佐用消防署の警防係員として勤務し、 火災出動時、約18kgの装備を身に纏って、男性職員 と同じ消防活動を行っています。また、火災出動だけ ではなく救急・救助事案等にも隊員として出動し、 平時には、多種多様な災害現場に備えた訓練や資機材 点検、住民への消防訓練の指導等を行っています。

この仕事では、救急現場で女性傷病者に同性として 頼りにしていただけたときにやりがいを感じています。

▶ 日々、どんな訓練をしていますか?

消防、救急、救助等あらゆる災害に対応するため、資機材取扱訓練や想定訓練、基本訓練を行っています。

また、体力、気力の向上を目的に、毎日、体力錬成を欠かさず行い、「女性だから心配だな・・・」なんて言われないよう、頼られる消防士を目指しています。



法令を確認しながら事務を進めます

▶ ある1日のスケジュール

8:30	勤務交代・車両資機材点検
9:30	朝のミーティング
10:00	資機材取扱訓練
12:00	昼食
13:00	災害対応訓練・地水利調査
17:15	夕食・体力錬成
20:00	夜のミーティング
20:30	事務処理(調査報告書等作成)
23:00	仮眠
5:30	起床
6:30	庁舎清掃・ 車両・資機材整備、
8:30	勤務交代

▶ これから消防士を目指すかたへ

消防士は男性のイメージが強く、 女性消防士と聞いて不安に思われる方も 少なくありませんが、女性消防士への理解も 深まっており、また、働く環境も整っていま すので、性別は関係ありません。

女性だからこそ与えられる安心感や 優しさを現場活動で活かすことができます。

住民の安心・安全を守り、人を助けたいという強い気持ちのある方は是非、受験してください。皆さんと一緒に働けることを楽しみに待っています。



大型カッターを使った救助訓練



救助訓練のひとつ、高所からの降下



屋内での火災を想定した放水訓練